

松浦通運株式会社

佐賀県唐津市

需要獲得

サービス

積極的な地域雇用・企業買収、地元PJへの参加 自社一環の総合物流サービス展開による需要獲得

唐津地区トップの運送業者かつ唐津港の港湾荷役業者である。福岡、佐賀（唐津、鳥栖）で倉庫業務を展開しており同地区での営業基盤を確立。港湾荷役、倉庫、通関業等自社一環の総合物流サービスを展開しており、かつ唐津港での港湾作業は同社グループ2社で実施中であり優位性がある。主要荷主である株式会社大林組との繋がりが強固であり、玄海原発関連の受注がある。原発関連工事は繊細な作業が求められており、同社の相応の工事対応実績、管理能力、信用力が強みとなっている。

所在地 佐賀県唐津市中瀬通10-37
電話/FAX 0955-72-2121/0955-73-5501
URL <https://www.mecnet.co.jp/>
代表者 代表取締役社長 馬渡 雅敏

設立 1944年
資本金 5,000万円
従業員数 232人



積極的な地域雇用・企業買収と、地場大手としての唐津市PJへの積極的参加

佐賀県内の積極的な地域雇用はもちろん、九州内での活発なM&Aを行い物流ネットワークの拡大、買取先の機会・雇用創出にも貢献している。地場の有力な産業（JA、JCC）に関与。特にJCC（Japan Cosmetic Center）は唐津市の一大PJとして注目の産業。佐賀県が推進する仏コスメティックバレー協会と連携協定締結し唐津地区に化粧品産業の集積地を作り、後々は唐津産地を用いた化粧品の海外輸出を計画。現在同計画に賛同する会社も増え進出加速。同社は当該PJのなかの物流を担う。



トラック輸送

自社一環の総合物流サービス展開

同社では、運送業は勿論、港湾荷役、倉庫、通関業等自社一環の「総合物流サービス」を展開している。また、地域未来牽引企業にも認定されている。それにより、「24時間体制」、「グローバルサポート」、「3PL（サードパーティロジスティクス）等独自のシステムと立地条件」を活かした「陸・海・空の複合一貫輸送」を行うことができ、お客様の物流コスト削減に役立つ提案が可能となっている。結果として、お客様の信頼と受注を獲得している。九州に留まらず全国にサービスを展開し、実績・信頼ともにある。



3PL物流

営業基盤・地位・ノウハウを活かした事業運営

唐津港にて港湾作業を担っているが、当該担い手は同社と子会社の2社のみである。唐津港での地位を確保しており、設備も十分に所有し、収益性も十分である。社長は全日本トラック協会の副会長、佐賀県トラック協会の会長を務めている。佐賀に留まらない社名・ブランドで運送業界をリードし、荷主を安定的に確保。また佐賀の一大PJである玄海原発の定期点検作業において、株式会社大林組等の大手との連携のもと、安定的なクレーン作業を獲得している。



港湾物流

需要獲得

サービス